

団体名	米つくろう会		
団体の所在地	神戸市北区	代表者名	村尾 三樹雄

1. 事業名	有機米をつくり、その環境創造性をPRする		
2. 実施期間	平成21年 4月 1日から平成22年 1月 31日まで		
3. 主な実施場所	垂水区名谷町柚耶の郷、垂水区多聞東中学、篠山市真南条上宮農組合		
4. 活動形態	実践活動		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>1) 名谷町柚耶の郷の圃場で、有機米や各種有機野菜の栽培および畦草刈り、竹やぶ整備など周辺の環境改善を行いました。毎週月曜日を定例作業日とし、延べ約350人参加しました。H21年度は退会者が続出したため、十分な栽培管理ができませんでした。活動継続のためには、新会員の加入が不可欠です。</p> <p>2) 多聞東中学の校庭に作った約20m²の田んぼで、田植え、稲刈りなどお米の作り方を指導しました。保田茂 神戸大学名誉教授の「食育」の授業および当会からの「田んぼの働き」の授業を予定していましたが、新型インフルエンザのためこちらも中止になりました。</p> <p>3) 篠山市真南条上のほ場で、有機米、黒豆および種々の野菜を栽培し、玉ねぎ、丹波赤じゃがなどの植付け～出荷のお手伝いをしました。また、敬老会や黒豆味噌作りなど種々のイベントも含め、延べ約400人参加しました。</p>		
6. 成果・反響・反省点等	<p>1) 柚耶の郷は4年間続けたので、そこにあるべき田園風景として定着したと思われます。つつじが丘小学校3年生に生き物調査をしてもらい、参加児童全員からお礼の手紙をもらいました。また、シルバーカレッジに呼びかけ、田植えや稲刈りの体験に参加してもらいました。</p> <p>2) 多聞東中の生徒たちは、種まきから脱穀・粃すりまで自分達でお米を作ったことで、お米作りの大変さを知り、食べ物を大切にするようになったと思います。</p> <p>3) 真南条上で、有機米、黒豆などを栽培して農地を管理・保全し、また、地域農産物を共同購入したことにより、地域の活性化に貢献できたと思います。当会に対する期待が高まり、活動継続は必至の状況になっています。</p>		
7. 成果物	<ul style="list-style-type: none"> ・米つくろう会の活動状況（会員募集チラシ、パネル展示） ・多聞東中学 授業資料 ・真南条上宮農組合との会議資料 ・有機米づくり体験(案内) 		
8. 活動写真・説明	 <p>稲刈り体験参加者といっしょにはさ架けの前で</p>		